



KBF 関甲新学生野球  
2023 春季リーグ戦

1号  
2ラン

2号  
ソロ

写真 2打席連続本塁打を決めた石原(2年)



現社2年

関東学園大学戦  
5-4

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
関学大	0	1	0	0	0	0	1	1	2	5	7	0
常磐大	0	0	2	0	1	0	0	0	1	4	9	4

関甲新学生野球1部・春季リーグ戦の第7戦、常磐大学は、関東学園大学に5-4で敗北した。

【5/13 上武大学野球場】常磐大学の先発投手は荒木嶺臣(現社2)。2回表、関東学園大学の攻撃、先頭打者に中安を放たれ、無死1塁から盗塁を許し、続く打者が遊ゴロの間に3塁へ進塁の際、遊撃手の悪送球で無死1.3塁とされ、続く6番打者に右犠飛を浴び、先制を許す。

3回裏、常磐大学の攻撃、先頭の9番黒田悠太郎(現社2)が振り逃げで出塁すると、無死1塁から1番石原裕太(現社2)の左越本塁打で2点を取り逆転。1-2。5回裏、1番石原が2打席連続となるソロ本塁打を放ち、3-1とリードを広げる。

しかし、7回表、常磐大学は、四球で走者を溜めると2死満塁から四球で押し出し2-3。続く8回表にも投手遠藤優太(現社4)が1死から死球で走者を出し、次の打者に右安打を放たれ1死2.3塁。相手9番に右安打を放たれ1点返されるも右翼手石原の好返球により逆転は防ぎ、3-3。

9回表、常磐大学は先頭打者を失策で出塁を許すと、無死から犠打で1死2塁。遊安でチャンスを広げられ、内野ゴロの間に2死2.3塁とされ、6番に左中間へ勝ち越し3塁打を許してしまい、5-3。その裏、常磐大学の攻撃はチャンスを作り1点を返すもあと一歩及ばず、5-4で敗北した。バッテリーは、荒木嶺臣、海老沼来飛(現社1)、遠藤優太-飯塚大翔(現社3)。(文・大隈聖通)

星取表 (2023年5月14日現在)

	上武	白鷗	山梨学院	平成国際	松本	新潟医福	関東学園	新潟	作新学院	常磐	試合	勝	負	勝率
1 上武大			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	7		1.000
1 白鷗大			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	8	7		1.000
6 山梨学院大	★	★		★	★	★	★	☆	☆		8	3	5	.375
6 平成国際大	★	★	☆		★	★	★		☆	☆	8	3	5	.500
3 松本大	★	★	☆	☆		☆	★	☆		☆	8	5	3	.625
3 新潟医福大	★	★	☆	☆	★			☆	☆	☆	8	5	3	.625
3 関東学院大	★	★	★	☆	☆			☆	☆	☆	8	5	3	.625
10 新潟大	★	★	★		★	★	★		★	★	8		8	.000
9 作新学院大	★	★	★	★		★	★	☆		★	8	1	7	.125
8 常磐大	★	★		★	★	★	★	☆	☆		8	2	6	.250

予告

最終戦!

対・山梨学院大学戦

5/20 12:00

山梨学院川田球場